

△ 再作成

適用規格						
定 格	使用温度範囲	1	-40 °C ~ +85 °C (95 %RH以下)	保存温度範囲	1	-40 °C ~ +50 °C (95 %RH以下)
	電 力		- W	特性インピーダンス		75 Ω (0 ~ 3 GHz)
	特 殊 性		-	使用ケーブル		1. 5C-QEV・CW(フジクラ) 1. 5CCA-EXBV (LF) (住友電工)
性 能						
	項 目	試 験 方 法		規 格		QT AT
構 造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。		○ ○
	表 示	目視にて確認する。				- -
電 氣 的 性 能	接 触 抵 抗	100 mA (DC or 1000 Hz) 以下で測定する。		中心コンタクト 6 mΩ 以下 外部コンタクト 6 mΩ 以下		○ ○ ○ ○
	絶 縁 抵 抗	DC 500 Vで測定する。		1000 MΩ 以上		○ ○
	耐 電 圧	AC 500 Vの電圧を 60 秒間印加する。 (漏洩電流 2 mA以下)		絶縁破壊がないこと。		○ ○
	電圧定在波比	周波数 0 ~ 1.5 GHzにて測定する。		VSWR 1.2 以下		○ -
		周波数 1.5 ~ 3 GHzにて測定する。		VSWR 1.3 以下		-
	挿 入 損 失	周波数 - ~ - GHzにて測定する。		- dB以下		- -
機 械 的 性 能	単 体 挿 抜 力	φ - の鋼製ピンで測定する。		挿入力 - N以下 引抜き力 - N以上		- - - -
	総 合 挿 抜 力	適合コネクタで測定する。		挿入力 - N以下 引抜き力 9.8 N以上		- - ○ ○
	繰 り 返 し 動 作	500 回の抜き差しを行う。		①接触抵抗: 中心コンタクト 11 mΩ 以下 外部コンタクト 11 mΩ 以下 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○ -
	耐 振 性	周波数 10 ~ 500 Hz, 片振幅 0.75 mm, 加速度 98 m/s ² で 3 軸方向各 10 サイクル 試験する。		① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○ -
	耐 衝 撃 性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸方向各 3 回試験する。				○ -
	ケーブルクランプ部の 引 張 り 強 度	30 mm/分でケーブル軸をケーブル抜け, 断線が 発生するまで引張り、最大荷重を確認する。		最大荷重 49 N以上		○ -
	温湿度サイクルの 耐 湿 性	温度 +25 ~ +65 °C, 湿度 90 ~ 96 %中に 10 サイクル (240 時間) 放置する。		①絶縁抵抗: 100 MΩ 以上 (高湿時) ②絶縁抵抗: 1000 MΩ 以上 (乾燥時) ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○ -
	温 度 サ イ ク ル	温度 -40 → - → +85 → - °C 時間 30 → 3 → 30 → 3 分を 5 サイクル試験する。		破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○ -
塩 水 噴 霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。		VSWR 1.2 以下 (周波数: 0 ~ 1.5 GHz時) VSWR 1.3 以下 (周波数: 1.5 ~ 3 GHz時)		○ -	
	△ の数	訂正記事		設計	検図	年月日
	4	DIS-D-00017391		NK. OOSAWA	NK. NINOMIYA	20240119
備考 注 1 温度範囲規格はケーブルの温度範囲によります。				承 認	IJ. MITANI	20050611
				検 図	KY. SHIMIZU	20050611
				担 当	TO. KATAYAMA	20050611
				製 図	TO. KATAYAMA	20050611
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512 (対応規格JIS C 5402) を適用している。						
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目				図 番	SLC-130761-41-41	
	製 品 規 格 表		製品名	PL71-LP-1. 5C (41)		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0334-0007-1-41 1/1		